

## 第3回検討委員会後のご意見

■	課題と課題解決について
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題を明確化する 人口減少化に伴い、就学前児童の減少と出生率の減少 保育ニーズの高まり</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な課題 幼稚園の預かり保育実施において、保育園の1 1時間の保育と預かり保育との違いを明確にする。 民間保育所の運営を置き去りにしない (存続) 集団生活を行う適正な人数は何人か (友達とのかかわりの中で育つものへの期待、保育の中での学び) 質の高い教育・保育の提供、実施をするために保育士、教諭の確保と研修の充実</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園の就園率の減少 こども園への移行 2園を1園とする(合併)</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園の待機児童 保育所の定数の見直し こども園へ移行し、保育時間の柔軟な対応 幼稚園での預かり保育の実施</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士確保の具体策として、手当を支給があると長く仕事を続けられる。 (採用時の祝い金、準備金。勤務年数に応じた手当。早出、遅出の手当等。)</li> </ul>
■	民間保育所について
1	幼稚園の一時預かり事業を実施することに対しての民間保育所の反応と、認定こども園への意向について聴いていただきたい。
■	愛荘町としての将来設計について
1	<p>長期計画・・・認定こども園化へ 短期計画・・・3つを2つにして、充実した保育を。 園児数の減少はくい止められないので、早期に考えていくべきこと。</p>

■	検討委員会の進め方
1	検討委員会で話し合われることが、幼稚園の預かり保育に焦点が絞られているように思われるので、愛荘町の将来、先を見て、意見を出し合い、委員会で納得できるようにする。
2	検討委員会が1時間で終了されるのは、コロナ感染拡大防止の関係上仕方ないが、換気をするなどし、もう少し時間を確保できないかと思う。